

## 茨城県薬物乱用防止指導員協議会の沿革

- 昭和 56年 茨城県覚せい剤等乱用防止推進員 200名が知事から委嘱  
57年 茨城県覚せい剤等乱用防止推進員 200名から 400名に増員  
60年 シンナー・接着剤等取扱店啓発活動を開始
- 平成 元年 茨城県覚せい剤等乱用防止推進員地区協議会を設置（各保健所単位に 18カ所）  
2年 茨城県覚せい剤等乱用防止推進員協議会を設置  
3年 「茨城県覚せい剤等乱用防止推進員 10周年記念大会」を開催  
5年 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を開始  
初代ヤング大使に、酒井 浩之さんを派遣（土浦地区）  
6年 保健所の統廃合により地区協議会 18→14カ所に変更（太子、高萩、石岡、下妻地区廃止）  
7年 カシマサッカースタジアムでキャンペーンを開始  
9年 学校で薬物乱用防止教室を開始  
薬物乱用防止リーダー養成研修会（スキルアップ研修会）を開始
- 10年 高校野球予選会場に横断幕掲示活動を開始（ライオンズクラブ、ロータリークラブ作成）  
2代目ヤング大使に、関 洋二郎さんを派遣（日立地区）
- 11年 「茨城県薬物乱用防止五か年戦略」を策定  
保健所の統廃合により地区協議会 14→12カ所に変更（笠間、常陸太田地区廃止）  
「茨城県覚せい剤等乱用防止推進員（協議会）」から「茨城県薬物乱用防止指導員（協議会）」に名称を変更
- 12年 3代目ヤング大使に、岩佐 祥子さんを派遣（水戸地区）  
13年 茨城県薬物乱用防止指導員 20周年記念大会「ダメ。ゼッタイ。」茨城大会を開催  
14年 ワールドカップ（カシマサッカースタジアム）で「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を開催  
4代目ヤング大使に、野山 沙央里さんを派遣（常総地区）
- 15年 「第二次茨城県薬物乱用防止五か年戦略」を策定  
16年 薬物乱用防止市民対話集会を開始  
18年 5代目ヤング大使に、田崎 佑磨さんを派遣（潮来地区）  
20年 薬物乱用防止指導員協議会とライオンズクラブが連携した薬物乱用防止活動を開始  
21年 「第三次茨城県薬物乱用防止五か年戦略」を策定  
22年 ひたち海滨公園駐車場に横断幕掲示活動を開始  
23年 茨城県薬物乱用防止指導員 30周年記念事業を実施  
24年 茨城空港でキャンペーンを開始。「ダメ。ゼッタイ。」看板を設置（茨城空港付近）  
25年 「第四次茨城県薬物乱用防止五か年戦略」を策定  
26年 「ダメ。ゼッタイ。」看板を設置（茨城県立青少年会館）  
27年 「茨城県薬物の濫用の防止に関する条例」が施行  
薬物乱用防止啓発映像を作成、映画館で啓発映像の上映を開始  
高校サッカー選手権茨城県大会会場に横断幕掲示活動を開始
- 30年 「第五次茨城県薬物乱用防止五か年戦略」を策定
- 令和 元年 保健所の統廃合により地区協議会 12→9カ所に変更（常陸大宮、鉾田、常総地区廃止）  
4年 茨城県薬物乱用防止指導員 40周年記念事業を実施